

ガラスの海のほitori

2026年6月14日

ヨハネの黙示録 15章1～8節

序：大患難期の前半の3年半（封印のさばき、ラッパのさばき）
後半の3年半（鉢のさばき）

大患難期の中間で起きること（10～14章＝長い挿入部分）

反キリストの台頭（それから死と復活）

偽預言の登場（反キリストとともに働く）

ふたりの証人：エルサレムを中心に活動、死（by 反キリスト）、復活、
昇天

7年の契約破棄 ⇒ 荒らす憎むべき者（神殿乗っ取り、自分を神とする）

666 大勢が反キリストに従う

信仰のゆえに迫害、殺される人たち

11章19節 ⇒ 15章1節に続く 大患難期後半に入っていく

I. 15章は天に現れたしるし

11・19（第7のラッパ：7つの鉢のさばきが含まれる）

↓

15・1（七人の御使いたちが最後の7つの災害を携え準備完了）
鉢のさばき

II. 大患難期に殉教した聖徒たちがどうなったか

① 獣（反キリスト）とその像とその数字（666）に打ち勝った人々

② 火が混じったガラスの海（紅い輝く透明な）海のほitoriに立っていた
それぞれ神の豎琴を手に使っていた

③ 神のしもべモーセの歌（勝利の歌）と子羊の歌（救いとさばき）を歌った
出 15・1～18 申 32・36～43

神は諸国の民の王

正しい、真実、聖なる方

ゆえに正しいさばきをなさる

全世界の国民は、明らかにされたそのさばきのゆえに神を平伏して礼拝する

父・子・聖霊

Ⅲ. 天の神殿・鉢のさばきの準備

- ① 7人の御使いが7つの鉢のさばきの備えをして出て来た
光輝く亜麻布、胸には金の帯
- ② 4つの生き物の一つが彼らに各々金の鉢を渡した
||
神の怒り・憤りで満ちていた
- ③ 神殿は神の栄光と力から立ち上る煙で満ちていた
- ④ この鉢のさばき（神のさばきの全体の集大成・最も激しい）が完了するまで
だれも神殿に入ることができない

Ⅳ. 結び

- (1) 神は天でも地でもご自身のご計画を、遅すぎず早すぎず実行継続進めておられる
- (2) 神と悪魔、主キリストと反キリストの熾烈な戦いは、大患難期後半になればなるほど激しさを増す 神は殉教者たちの願いを聞き入れ、敵に報復、勝利される
- (3) その状況の中でも真の神を信じ従う人々が起こされ、そうしない人々と峻別される 彼らは苦難を通るが、神のみもとに上げられる 天における礼拝に臨む
- (4) 神は聖なる正しい方ゆえに罪と悪、悔い改めず神を信じない違反者をさばかれる
- (5) 神は愛であり、慈しみと憐れみに富んだお方ゆえに、滅びるしかない人間の中から、ある者たちを救うご計画をされ、実行された
- (6) 神がおられるのなら、さばきも救いもある、永遠の住まいとして地獄も天国も存在する
- (7) 私たちが地上で生きている間に、イエス・キリストを無視したか、信じて口で告白したかで永遠の行き先が決まる よい行いは救いにあずかった結果であり、救いの条件ではない
- (8) 信仰を持ってから成した善い行いは天までついて行き、神が報いてくださる
- (9) 「試み（誘惑）に会わせないで悪から救ってください」と祈るとともに、「必要ならば試練を与え、きよめてください。その中を通して行けるように恵みと力を与えてください。何よりも主がそのときも私から離れず、ともにいてください」と願い求めよう
「見よ、わたしは世の終わりまであなたがたとともにいる」と約束された主に